

恵那農林事務所農業普及課の普及活動報告 令和7年11月

恵那の農業・農村を支える人材育成

■指導農業士 担い手リーダー研修会を開催

岐阜県指導農業士東濃ブロック連絡協議会は11月13日、中津川市で担い手リーダー研修会を開催した。気象予報士による講演や女性農業者の経営事例紹介などを通じ、参加した指導農業士らは持続可能な農業経営に向けた知見を深め、県内農業者との交流を深めた。

同会は、岐阜県知事から農業担い手リーダーとして認定された8名の農業士で構成され、農業大学校学生の研修受け入れや農業高校への出前講座などを通じ、東濃地域における次

世代の担い手育成を推進している。情勢把握と情報共有を目的に、これまでもGLAMAいきいきネットワーク東濃ブロックおよび東美濃青年農業士会との合同研修会を定期的で開催してきた。

今年度は、「GLAMAいきいきネットワーク視察研修会」に合わせて実施され、3名の指導農業士が参加した。研修会では、恵那市在住の気象予報士が「持続可能な農業のヒント」と題して講演。地球温暖化が農作物へ及ぼす具体的な影響について解説し、参加者は今後の農業経営における気象リスク管理の重要性を再認識した。また、東濃地域の女性経営アドバイザーによる経営事例の紹介や県内各地の特産品が集まるマルシェも開催され、地域を超えた女性農業者との交流を深める機会となった。

農業普及課は、岐阜県指導農業士東濃ブロック連絡協議会の事務局として運営を支援している。今後は、農業大学校や農業高校への出前講座などを通じ、引き続き同会と連携しながら、地域農業の担い手育成に取り組んでいく。



【GLAMAいきいきネットワーク視察研修会】

(農業普及課長)